

令和4年度

三沢市教育委員会
会 議 錄

2月定例会

三沢市教育委員会 令和4年度 2月定例会

1 日 時 令和5年2月27日（木） 14時00分 開会
16時30分 閉会

2 場 所 三沢市役所 別館4階 第1研修室

3 出席委員

教 育 長	山 内 康 之
委 員 員	本 江 宏
委 員 員	黒 沢 のぞみ
委 員 員	松 森 まゆみ
委 員 員	小 向 香 織

4 出席職員

教育部長	立 崎 裕 輔
教育総務課 参事兼課長	岡 部 章 典
学務課 課長	村 上 輝 仁
学務課 課長補佐兼学務係長	浪 岡 さゆり
学校教育課 課長	藤 田 文 明
学校教育課 課長補佐	松 坂 進
生涯学習課 課長	山 本 京 子
生涯学習課 課長補佐兼生涯学習係長	柿 崎 龍 平
学校給食センター所長補佐兼施設係長	宮 古 順 一
市民生活部 市民スポーツ課長	根 岸 貴 之
教育総務課 副参事兼課長補佐（書記）	和 久 美登里
教育総務課 教育総務係長	宮 木 ひと美

5 傍聴者 2名

6 議事日程 別紙のとおり

【別紙】

三沢市教育委員会 令和4年度2月定例会 議事日程

開会

第1 会議録署名委員の指名

第2 会期の決定

第3 前回会議録の承認

第4 議事案件

議案第17号 令和5年度教職員人事について（非公開）

第5 報告案件

報告第15号 三沢市教育進振興基本計画 令和4年度進捗状況について

第6 その他

閉会

○日程第4 議事案件

○開会

■山内教育長

ただ今から、令和4年度2月定例教育委員会を開会いたします。それでは、お手元に配付してある議事日程により、会議を進めます。

○日程第1 会議録署名委員の指名

■山内教育長

会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は黒沢委員と小向委員を指名いたします。よろしくお願ひいたします。

○日程第2 会期の決定

■山内教育長

会期についてお諮りいたします。

会期は、本日27日の1日でよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

それでは、本日の1日といたします。

○日程第3 前回会議録の承認

■山内教育長

前回、会議録の承認について、お諮りいたします。前回の会議録は、お手元に配付しておりますが、会議録のとおり承認としてよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、承認といたします。

■山内教育長

続いて議事案件に移ります。議案第17号令和5年度教職員人事についての議案は人事案件でありますので、先例により非公開として別室審議といたしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、非公開案件として別室審議といたします。

○日程第5 報告案件

■山内教育長

続いて報告案件に移ります。報告第15号三沢市教育振興基本計画 令和4年度進捗状況についてを議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

■教育部長

報告第15号 三沢市教育振興基本計画 令和4年度進捗状況について御報告いたします。三沢市教育振興基本計画は、「人との関わりを基盤にMISAWAの今と未来をつくる人づくり」のスローガンのもと、令和2年度から令和6年度までの5か年計画で各施策を推進しております。今年度は、昨年度に引き続き、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、一部、事業の中止や縮小等もございましたが、ウイズコロナへと全国的にも情勢の局面が移り、各種行事・イベント等も復活されている状況を踏まえ、引き続き適切な感染拡大防止対策措置を講じながら、児童生徒を伸ばすための教育活動や市民に関わる事業の再開等に学校や関係機関と連携して取り組んで参りました。この後、施策目標ご

とに、今年度の主な事業の進捗状況について各担当課から御説明いたします。私からは、以上でございます。

■学校教育課長

それでは「三沢市教育振興基本計画」に基づく施策の実施状況について説明いたします。お手元の資料の1ページをご覧ください。1の(1)確かな学力・豊かな人間性・健健康な体の育成を目指し、①学力知能検査事業、②総合的学習推進事業、③校外体験事業、読書充実事業、④市教育振興会補助金及び各種連携事業を実施いたしました。学力向上の成果の一つとして県学習状況調査における県平均を100としたときの三沢市の状況をグラフに示しました。今年度は103.9となり、平成29年度から継続して県平均を超えた状態で推移しております。④の市教育振興会の事業はコロナの影響で実施方法の変更を余儀なくされた事業もございましたが、来年度は実施方法を工夫し全ての事業を実施したいと考えています。例えば小学校陸上競技大会はコロナ禍前は競技に出場できる子が限られていましたが、対象を6年生に絞ることで会場に集う全ての児童が競技に参加できる大会となるよう検討を進めています。2ページをお開きください。(2)教職員の資質向上を目指し、①学校訪問事業、②から⑥にあります各種研修会を実施しました。また⑦教育活動の様々な指導に活用できる教員用マニュアルを作成・配付しました。各研修会参加者の評価などから、教員の授業力と実践力向上の一助になったと捉えています。5ページをお開きください。(3)特別支援教育の充実を目指し、①教育支援委員会事業、②中学校における訪問型通級指導、③幼稚園等訪問事業を行っております。6ページの③幼稚園等訪問事業をご覧ください。今年度は子育て支援課及び健康推進課と連携

して行う訪問も含め、合計28回の訪問を行いました。訪問では特別な配慮を必要としている児童の把握及び関係職員に支援に関する情報提供・助言を行いました。7ページをご覧ください。2の(4)英語によるコミュニケーション能力の育成を目指し、①外国语指導助手及び②英語指導助手の派遣事業、また③中学生イングリッシュキャンプや④小学生イングリッシュデイを実施してまいりました。取り組みの成果の一つとして7ページに「中学3年生の英語検定3級以上の取得率のデータ」を載せてあります。ご覧のように常に全国及び青森県の取得率を越えて推移しております。掲示したグラフには間に合いませんでしたが、今年度の中學3年生の速報値は47.2%と過去最高値となりました。9ページをご覧ください。(5)異なった文化や習慣をもつ人々との交流事業として、①外国人講師派遣事業、②日米交流学習事業を行っております。ここ3年、新型コロナウイルス感染症の影響で中止や規模縮小等を余儀なくされておりますが、感染症対策をしながら実施したことで異文化理解の一助になったと捉えております。なお③の事業につきましては今年度より国際交流課へ移管されました。10ページをお開きください。3の(6)いじめ・不登校等へ対応する教育相談体制の充実を目指して、①心の教室相談員設置事業、②教育相談室設置事業、③適応指導教室設置事業、④スクールソーシャルワーカー派遣事業を実施し、児童生徒及び保護者の様々な不安や悩みごとへの早期対応や問題行動等の未然防止に取り組んでおります。全体的に相談件数は増加傾向にありますが、これは児童生徒が悩み事を打ち明けられる体制ができてきている証だと捉えております。11ページをご覧ください。(7)人との関わりを身に付ける取組の推進を目指して、①いじめ・不登校未然防止活動を行っております。いじめ

なくし隊活動発表会については、今年度は2年ぶりに各校代表児童生徒が集い、対面形式で実施することができました。発表もすばらしかったのですが、質疑応答の場面では、小中の垣根を越えて活発な意見交流が行われ、市内12校が一つになったようなすばらしい発表会になりました。12ページの下の表をご覧ください。スマートフォンの所持率は中学生では7割に達し、学生でも5割に迫る状況です。当市では各校の情報モラル指導はもちろんのこと、豊かな心を育てる生徒指導研究推進協議会による「ネットトラブル未然防止標語」などの継続的な取組の成果で問題行動は少ない状況ですが、今後は危機感をもってさらに充実させていく必要があると感じております。以上です。

■生涯学習課長

それでは13ページをご覧ください。政策目標4「いつでも、どこでも、誰でも学べる機会の充実」重点施策（8）生涯学習の機会の充実について報告いたします。生涯学習のまちづくり推進事業の⑦指導者派遣事業は、地域内での教えあい、学びあいを促進するための指導者登録を推進し、趣味・趣向にも対応したテーマの講師・指導者等の派遣いたしました。今年度は、指導登録数は55、開催回数は4回、参加者数は55人でした。④ブックスタート事業についてです。読書活動推進のスタートとして、4か月健診時に、絵本の無料配布と図書館職員とボランティアによる読み聞かせを行っています。令和2年度より、絵本の読み聞かせは、コロナ感染防止のため中止しており、今年度も配布のみ行っています。配付冊数は、216冊です。続きまして、16ページの、重点施策（9）社会教育施設の活用についてです。図書館運営事業については、指定管理者、㈱図書館流通センターによって運営されています。公民館等

運営事業は、指定管理者は、東北協立・寿商事グループです。どちらも、コロナ以前との比較では利用者等全てにおいて減少していますが、コロナ禍においては、安定した利用者・入館者数となっています。18ページをご覧ください。③団体活動センター管理事業は、根井と谷地頭について、老朽化により安全性が確保されないことから建屋を廃止といたしました。これにより、電気・水道料金の経費削減が図られました。19ページ④大空ひろば管理事業も指定管理事業であり、指定管理者はティクオフミさわです。20ページをお開きください。政策目標5の（10）学校・家庭・地域コミュニティの連携・強化の地域学校協働本部事業は、地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働しながら地域全体で子どもの成長を支えることを目的に行っております。各校に地域コーディネーターを配置し、質を高めるための研修や理解促進活動に努めました。令和4年度は12月末現在、延べ日数2,703日、延べ参加者数6,943人となっております。②家庭教育学級運営事業は、親同士が子供の成長や将来について考え、子育ての悩みや親としての関わりなどを話し合い、一緒に学んでいく場を提供しております。令和4年度開催校は、古間木小学校4日、三沢小学校1日、上久保小学校1日、参加者数は、1,024人でした。以上です。

■学校教育課長

21ページ、③の（イ）のわくわくサマーキャンプについて、三沢市立図書館と県立三沢航空科学館と連携し実施し、今年度は23人の参加となりました。図書司書の方や航空科学館のスタッフの方などから専門的なアドバイスを受けることで、児童が主体的に問題解決に取り組む姿が見られました。続いて23ページ、6の（11）の③ゆめ実現推進

事業の欄をご覧ください。三沢市公会堂において全小学校6年生を対象に地域の職業従事者によるパネルディスカッション形式の講話を実施しました。今年度は新たに地元の漁師の方、子どもたちのあこがれの職業の上位に挙げられている小学校教員の方にも講師をしていただきました。参加児童の感想には仕事への興味・関心の高まり、仕事を続けていくまでの厳しさ、ゆめ実現へ向けて努力すべきことなどがあり、児童の勤労観・職業観を醸成する一助となりました。以上です。

■生涯学習課長

25ページをお開きください。7の(12)文化財の保護・保存と公開・活用の文化財保存活用事業です。⑦考古資料及び小川原湖民俗博物館旧蔵資料の環境整備事業については、六川目団体活動センターに収蔵している収蔵品の保護保存に努めております。また、この資料を用いて実施している①文化財公開講座を4年ぶりに開催することができ、多くの方に参加いただきました。②遺跡発掘調査事業は、各種の開発行為等に伴い発掘調査を実施しています。令和4年度は、早稲田(1)貝塚・野口貝塚の出土品等整理が10年目を迎え、平畠(3)遺跡の記録保存調査が6年目を迎えております。次のページ26ページをお願いします。③歴史民俗資料館運営事業は、指定管理者、一般財団法人三沢市観光協会によって管理運営されています。こちらもコロナ以前との比較では入館者数が減少していますが、コロナ禍においては、安定した入館者数となっています。続きまして(13)の①、伝統芸能・技術の継承の民俗芸能保存会連絡協議会補助は、加入している保存会9団体が、後継者の育成、無形民俗文化財の保存・活動のための補助金を交付しました。令和4年度補助金は60万円でした。次のページに移りまして、②発表機会の充実の⑦発表

会及び公演会については、本市民をはじめ多くの方に地域を代表する民俗芸能に触れる機会を提供することで、練習の機会が増え、伝承につながっております。発表会はできませんでしたが、3年ぶりに公演会を開催することができ、90人が参加いたしました。①伝承貢献者表彰は、幼少期から大人に交じって民俗芸能の保存・伝承に長年貢献してきた高校生以下を対象に、その活動に対し感謝状の授与を行っておりますが、今年度は4名が表彰されております。(14)市民による文化活動の振興は、文化協会補助については、活動補助金は143万円を交付しております。28ページをお願いします。②文化活動派遣費補助は、市内児童・生徒が、県大会以上の大会等に出場する際の派遣に係る経費に対する補助を行っています。今年度は2件、10万8千円を補助しました。③文化賞等及び少年少女文化優秀賞等表彰の⑦文化賞等表彰は、今年度は、文化功労賞は1団体、文化奨励賞1名の受賞となっています。①少年少女文化優秀賞等表彰は、今年度12月末現在、文化奨励賞50名が受賞となっています。生涯学習課は以上です。

■市民スポーツ課長

29ページをご覧ください。政策目標8「豊かなスポーツライフを実現する環境づくり」重点施策(15)スポーツ活動の推進と環境の整備の①市民向けのスポーツ教室開催事業につきましては、市民が生涯を通して運動習慣を持ち、健康で活力ある生活を送るための一環としてストレッチ教室を開催しております。今年度は41名の応募があり、5月から12月までの期間に50回開催し、延べ1,129人が参加されました。②のスポーツ施設の改修・整備事業につきましては、今年度から令和7年度にかけてアイスアリーナ改修事業に着手しております。工事概要

としましては、照明及び製氷設備、リンクフレンス、電光掲示板等の改修工事であり、事業費は、1,104,468,000円となっております。以上でございます。

■学校教育課長

30ページをご覧ください。③運動部活動指導員配置事業について説明いたします。今年度は希望した市内中学校5校に計7名の部活動指導員を配置しました。部活動指導員を配置されている顧問のアンケートでは「部活動指導に関する心的負担が軽減された」「質の高い練習ができるようになった」など肯定的な回答が得られました。続いて31ページをご覧ください。最初に学校教育課の③の説明をします。三沢市中学校体育連盟連絡協議会選手出場補助について説明いたします。例年、生徒輸送のためのバス借り上げ料補助金として中体連夏季大会に150万円、新人大会に110万円の補助金を交付しております。生徒数の減少に伴い部活動費が逼迫する中、各校において貴重な補助金として有効に活用されております。以上です。

■市民スポーツ課長

30ページに戻ります。①各種大会選手派遣費補助金につきましては、今年度は、新型コロナの感染対策を講じながら各種大会が開催されており、12月末現在で5,056,900円を交付しております。②県民駅伝競走大会等スポーツ大会派遣事業につきましては、(1)青森県民駅伝競走大会事業は、3年ぶりの開催となりましたが、感染対策のため、新青森県総合運動公園内周回コースで実施いたしました。三沢市は、市の部7位、全体で11位という結果でした。(2)北東北親善ゲートボール大会事業につきましては、今年度も中止となりました。以上でございます。

■学校教育課長

続いて32ページをご覧ください。9の(17)習慣は第二の天性推進事業については①「眠育・食育のススメ」推進事業、②生き活き健康講話事業、③健康教育研究発表会事業、④性教育・薬物乱用防止教育推進事業を実施してまいりました。①の「眠育・食育のススメ」推進事業に関して令和2年度から市内の全小中学校で「眠育」に取り組んでおります。32ページの上の表をご覧ください。「三沢市版すいみんログ」を通して市内児童生徒の1日の睡眠時間とメディア利用時間を明らかにし、学校保健委員会等を活用した生活習慣の指導の一助となっております。以上です。

■学務課長

34ページをお開きください。重点施策(18)児童生徒の健康の保持・増進の①児童生徒の健康診断の実施についてです。これは市内小中学校において、児童生徒に対し、毎年4月から6月の時期に年1回、健康診断を実施し、健康の保持増進を図っているものです。これは学校保健安全法に基づいたもので、ここに記載されている健診内容となっており、継続としております。②フッ素洗口事業は、三沢市独自の取り組みとして、「お口の健康から、からだの健康へ」を目指して、児童生徒のむし歯予防対策の一環として、平成12年度から市内の小中学校の希望者を対象に行っております。20以上の実施の効果として、12歳児のDMF指数を比較すると、県内においても極めて虫歯のない児童生徒で、非常に歯がきれいなことになっております。以上でございます。

■学校給食センター所長

36ページをご覧ください。③食育の推進でございます。生涯を通して、健康で豊かな生活

を送るために出前事業、学校訪問、バイキング給食、がんばるメニューを行っております。⑦の出前授業は、今年度小学校は77回、中学校は21回実施しました。⑦の学校訪問は小学校7回、中学校6回実施しました。⑦のバイキング給食は、新型コロナウィルス感染症の影響から令和2年度から実施しておりません。⑦のがんばるメニューは、12月末現在で2回実施しております。④アレルギー対策の推進は、新1年生を対象にした食物アレルギー保有者の調査を各小学校保護者宛に実施しました。代替食の提供は、個別包装にある、乳・卵が含まれるデザートのみ実施いたしました。その他アレルギー付き献立表により情報を提供し、未然事故防止に努めました。以上でございます。

■教育総務課長

政策目標10、安全・安心で、質の高い教育環境の充実、重点施策19、安全・安心で快適な教育環境の確保の①施設長寿命化対策等の推進についてご説明いたします。資料については37ページ38ページになります。学校施設の点検改善については、例年、暖房機械清掃点検を年1回、消防設備保守点検を年2回、昇降機保守点検を年4回行っており、そこで指摘された設備等の改善を行っております。令和4年度は指摘が小学校で4件、中学校で11件と、前年度までと比べ減少しており、徐々に改善の効果が表れているものと理解しております。修繕事業及び改修事業については、今後も予算の範囲内で出来るだけ効率的に実施するとともに、学校施設の計画的な改修、予防保全を行うことにより、長寿命化対策の推進を図って参りたいと考えております。長寿命化改良事業については、R4年度は岡三沢小学校・木崎野小学校・上久保小学校3校の基本構想を実施しております。以上です。

■学務課長

同じく38ページ、重点施策(20)教育費負担軽減などによる学習機会の確保の①要保護・準要保護学用品費等援助費は、経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、就学援助費を支給しております。学務課では、準要保護の児童生徒を対象に行っております。昨今のコロナ禍の影響もあり、ここ数年は就学援助費の支給者が増加しております。続きまして②特別支援教育就学奨励費に関するになります。特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、希望する保護者に対して就学奨励費を交付しております。以上でございます。

■教育総務課長

続いて、③奨学資金制度の活用についてご説明いたします。資料は39ページとなります。奨学生の貸付については、高校等が月額1万円、大学等が月額3万円を経済的理由により修学が困難と認められるものに対し行っており、令和4年度については35名の学生が利用しております。新型コロナウィルス感染症の影響に伴う支援対策として、令和2年度と令和3年度に増額を希望する奨学生に対し増額貸付を行っておりましたが、令和4年度については、社会全体として経済的な制限等が緩和されたことを受け、通常の貸付方法に戻しております。次に、重点施策の(21)確かな学力の育成のための教材整備についてご説明いたします。資料40ページをご覧ください。①ICT環境整備の推進についてですが、令和2年度に整備された学習用タブレットを最大限活用するため、令和4年度ではICT支援員を1名から2名へ増員することで安定したICT教育環境の確保に努めております。今後は国が目指すGIGA

スクール構想をさらに深化させるため、ICT支援員の増員や校務支援システムの整備等事業を進めて参ります。41ページをご覧ください。②の学校教材の充実ですが、小中学校図書の充足率については年々増加傾向で、令和3年度実績で110.4%となっております。ただし、まだ100%に満たない学校もあることから、今後も児童生徒の情報の収集・選択・活用能力の育成を図るため、図書の更新も含め計画的・継続的に整備していく必要があると考えております。42ページ、43ページの教材備品ですが、毎年購入している理科備品について、学校側の希望するものはすべて購入できている状況でございます。GIGAスクール関係では、緊急時のオンライン学習の実施に向け大型液晶モニターの整備や、タブレット持ち帰りに対応したモバイルルーターの整備等を行っております。楽器の更新に伴う購入については、平成28年度より継続して行っており、令和4年度からは2巡目に入っております。しかしながら、まだまだ古い楽器が多く、今後も定期的な買い替えが必要となっております。以上です。

■学務課長

44ページになります。教育力向上のための人的支援の①学校教育支援員設置事業は、学校教育支援員を児童生徒への支援、教師への支援、学校全体への支援を目的とし、市内小中学校へ、60人配置しております。県内でも児童生徒数に対する支援員の配置割合は非常に高く、県内10市の中では、最大の配置人数となっております。②学校司書派遣事業です。これは市内小中学校の学校図書館運営の改善及び向上を図るために、学校司書を派遣、3人配置し、一人当たり4校、巡回訪問し、学校図書館の発展のために寄与しております。以上でございます。

■山内教育長

それでは、ただ今の報告に対しまして、委員の皆様からご質問等がございましたらお願ひいたします。

■小向委員

学務課の34ページです。(18)①の健康診断ありますよね。内科だったり歯科だったり眼科だったり、ずっと続いているのかなと思うんですけども、平成、今、令和に入って健診内容の改善とかっていうのは検討とかはしていらっしゃるのでしょうか。

■学務課長

ご質問にお答えいたします。健康診断の内容に関しては、学校保健安全法に基づいて全国一律、同じ内容の項目を診断しております。今、ご質問ありましたように、途中、改善が何度もありますて、例えば座高は図らなくなつたとかですね、その時代の医学的な、計る必要のあるものとないもの等々が改善されて、それがまた法律によって法改正されて、私どもが通知を受けて、学校医の方で診断項目になっております。

■小向委員

先ほど学校給食センターの方からアレルギー対策の推進というのがあったので、もし1年生に上がった時にアレルギー検査等情報、できれば検査等の共有とかできるのかなと思ったのでちょっと提案させていただきました。以上です。

■松森委員

ご丁寧な説明をしていただきありがとうございました。音楽交歓会とか陸上競技大会、コロナ禍の中でも工夫して開催していただいたのが、とてもありがたいなと思いました。質問なんですかけども、6ページの③幼稚園訪問事業、平成30年度から令和4年度までの訪問

回数の増え方が大きいなど感じたんですけども、どんな理由なのか教えていただきたいのですが。

■学校教育課長

子育て支援課と健康推進課と連携したこともあるんですが、学校教育課としても、特別な配慮が必要な幼児が増えてきたということで、積極的に幼稚園と保育園に出向いて、助言等をする機会を増やしているということです。

■黒沢委員

20ページの②、家庭教育学級運営事業で令和4年度の開催校が3校ということでありましたけれど、これは年度ごとに開催する学校が割り当てられているのか、それとも希望して実施しているのが3校だったのか、そのあたりを教えてほしいです。

■生涯学習課長

これは、各校にそれぞれ割り当てはしてあるのですが、実施できる学校とできない学校とございまして、今回はこのような結果になっております。

■黒沢委員

ではそれぞれの事情によって、機会は平等にと思っておりますので、それぞれに割り当てて事情があつてできないというのであれば、それは致し方ないなというふうに思いました。あと一点、先ほど小向委員の方からも上がった健康診断のところですけれども、この中で運動器の検診についてですけれども、多分、幼少期からの同一直スポーツに従事する子供が増えたことによって、整形系の異常が見られることになったことに伴う、肩の高さとか、そういう検診の追加だと思うんですが、実際そういう傾向が見られてきているのかっていう、もし事情がお分かりでしたら教えていただきたいです。

■学務課長

今のご質問ですけれども、学校の方から、特別、現在の子供たちの、三沢市内の児童生徒の変化のようなものは、まだ私どもの方には上がっておりませんので、今ご質問ありました通り、検診していただいた学校医の方にも、私たちの方でも耳を傾けて共有していきたいなと思っています。

■本江委員

無理な質問になるかもしれません、イングリッシュキャンプ等で英語の力、三沢の子たちはかなり英語力アップしています。この子たちがさらに進んで、高校に行ったらその状況はどのような状況になっているのか、見えないと思うんですけども、せっかくここまで伸びてているんですけども、英検3級、2級取って、終わってしまっているのか、さらに伸びてているのか、興味を持ったものですから、調査してみてほしいなと思ったりしたものですから。というのは、他のところで非常によくアンケートとか調べてくれたりしてくれていますね、色々な結果だけではなくて。結果がすごく役立てられていて、すごいなと、こういう取り組みが色々な成果を生んでいるんだなって気がしたものですから、その辺もちょっと興味があってですね、三沢の子供たち通訳になつたりとか、あれば更にすごいなと思ったものですから。

■学校教育課長

大変参考になる貴重なご意見だと思います。どのような調査方法があるか、検討してまいりたいと思います。

■本江委員

続けて質問です。部活動指導員ですね、他にもうちょっと欲しいとか学校の要望ありますか。

ございません。

■学校教育課長

先ほど説明した通り、今年度は7名の指導員の方を任用していますが、来年度は各学校に希望を取ったところ、もう少し欲しいということで、10人の任用を予定しています。運動部活動だけではなく、文化部の方にも欲しいという意見もありますので、そちらの方も現在検討中です。

■山内教育長

それでは、報告第15号 三沢市教育振興基本計画 令和4年度進捗状況についての報告は終わりといたします。

○日程第5 その他

■山内教育長

続いて、その他に移ります。委員のみなさまにお知らせする事項をお手元に配布しておりますので順番にお願いします。

■教育総務課長

それでは教育総務課からその他の報告事項についてご説明いたします。令和5年三沢市議会第1回定例会の日程についてですが、招集告示は2月22日（水）、議会開会が3月6日（月）、一般質問が3月9日（木）と10日（金）、特別委員会が3月14日（火）、15日（水）、今回の特別委員会は令和4年度の補正予算・条例等審査のほか、令和5年度当初予算の審査があります。そして閉会が3月17日（金）、以上の日程で行われる予定であります。教育総務課からは以上でございます。

■学務課長

■学校教育課長

では学校教育課からその他の報告事項を説明します。2年ぶりに「三沢市部活動指導員研修会」を2月11日に国際交流教育センターで開催しました。今年度任用している7名の指導員のうち6名の方が出席しました。講師として、なかやま整骨院院長の中山様を招き、「けがの予防とスポーツ障害」「テープングの巻き方」と題して講義・演習を行いました。今回は特に肩関節についての内容で、実際に肩甲骨周辺の筋肉のトレーニングをやったり、テープングを互いに貼ったりしました。質疑応答では指導員の方からたくさんの質問が出され、大変有意義な研修会になりました。（2）については、先ほどの説明で触れましたように、47.2%となりました。以上です。

■生涯学習課長

ございません。

■学校給食センター所長

今年度の「がんばるメニュー」の実施報告をさせていただきます。この「がんばるメニュー」は、令和2年度にスタートし、食育の推進を目的に、市が、通常の1食分の材料費に100円程度を上乗せし、通常より質や量を向上させた特別な献立となっております。第1回目は、5月10日、運動会応援メニューで、クリスピーチキンやコーンポタージュ等を提供、第2回目は、9月6日、中体連新人大会応援メニューで、キーマカレーやえびフライ等を提供、第3回目は、2月2日、受験生応援メニューで、チキンカレーやとんかつ等を提供しました。なお、学校関係者にお聞きしたところ、児童・生徒には大変好評だったと伺っております。以上です。

■山内教育長

ただ今のその他の報告事項について、委員の皆様からご質問等がございましたらお願いします。

■黒沢委員

2ページの（2）についてお聞きしたいです。三沢市の目標として3級の取得率ということで数字が出されていると思うんですが、実際の教育の現場では4級を目指しているお子さんとか、まあ3級には届かなくてもそういういた実績が出ていると思いますので、もし今後も到達できなかったとしても、頑張る姿として、認識出来たらなあと思いますので、まあ4級や、他にその受験率というところも見ることができたらいいなあと思いますので、よろしくお願ひいたします。

■学校教育課長

受験率については、大体、中学校2年生3年生については、例年7割から8割の間の受験率です。それを来年度には8割以上に上げていきたいなと思っていました。また中学校1年生、今まで補助がなかったのですが、中学校1年生の受験率、我々補助していませんので、正しいデータは持ち合わせていないのですが、学校への聞き取りによると、大体2割から3割程度です。この中学校1年生のスタートの受験率を上げることによって、子供たちに新たな目標を持たせることに繋げていきたいなあと来年度は考えていました。

■山内教育長

他にございますか。ないようですので、その他については終わりといたします。最後に委員の皆様から委員会事業等について確認したいことやご意見、ご感想などをお願ひいたします。

■小向委員

今回2回目ということで、資料も非常に見やすい、すごく分かりやすい内容だったと思います。これからも事業の方頑張っていただきたいと思います。以上です。

■松森委員

先日、PTAの研究大会に参加させていただきましたので、一言感想を述べさせていただきたいと思います。3年ぶりの開催ということで、とても良かったと思います。PTAの皆さん、自分のお仕事をされている上の活動で、大変忙しかったと思うんですけども、何事も皆で乗り越えたらできないことはないということを感じました。このように一生懸命頑張っている姿というのは、言わずとも子供たちに伝わっていると思いますので、これからも皆さん頑張ってほしいなあと感じました。私も前向きに頑張っている皆さんの姿を見て頑張ろうという気持ちになりました。それから子供を通して、卒業式のマスク着用についての文書を受け取りました。なるべく卒業生のお顔を皆さんに多く見せてあげられる場面があつて良かったなあと思って文書を読ませていただきました。教育委員会の皆さん方が色々配慮してくださっているんだなあと思って、ありがたかったです。立派な卒業生の姿を楽しみにしております。以上となります。

■黒沢委員

今日は三沢市の教育振興基本計画の進捗状況を丁寧にお話しくださってありがとうございました。様々な事業がありますので、きっと今、社会の変化っていうのは急速に進んでいる中で、これだけの事業があれば、本当に子供たちを中心として生涯学習も含めて対応出来るのではないかなあと安心いたしました。さらにこの事業がより効果的に活用されるためには、

そこに携わっている方々が十分に理解をして、必要に手が届くような対応をしていただければなというふうに願います。吹奏楽等に関しても、まだまだ楽器が古い状況で買い替えなければいけないっていう状況のお話がありましたけれども、実際その楽器というのは高価なものでありますので、だけれども、なければ経験することはできませんし、ただ残念なことに学校が限られているんですね。ですので、そういった中で近くの、例えば別な学校であっても、せっかく整っている環境を利用できるような部活動も今後考えられていく方向性だとは思うんですが、全ての子供たちに機会が平等であればいいなと願い、一言お話をさせていただきました。あと、一点、頑張るメニューですけど、プラス100円でこれだけのメニューにできるのかっていうのは、ちょっと信じ難い。きっと何か工夫されているのだなあと思いますし、頑張るメニューだけではなくって、2月22日、富士山ゼリーが出るとか、もしかしたら223の前日ということだったのかなあととか、そういった中で本当に食べることは生きることなので、その生きることが、その楽しめるっていうことが、本当に今を生きるっていうことになるのかなと思いますので、本当に食べることを、子供たちの姿を想像して、そして、結果もきちんと声をかけてくださるってことは大変ありがたく思います。給食がとっても大変なのはわかるんですけど、今後も本当に子供たちの体を作る資本となるものですので、すいません、あの頑張れとも言い難いですが、今後もよろしくお願ひいたします。以上です。

■本江委員

教育振興基本計画が順調に進んでいるなあと、さっきの英語も含めてですけれども、全て順調に進んできているんだなということ、それなりの成果を得ているということに非常に安心しましたし、今年は陸上も、元に戻したいと

いう、そういう意欲で取り組まれているということで、非常に安心しました。ありがとうございます。先日、いじめ防止キャンペーンの発表会をバックで見せていただきました。子供たちのプレゼンのうまさとか、中身に濃さとか、特に最後だった堀中ですか、子供と子供のコミュニケーション、子供と先生のコミュニケーションという、非常にコミュニケーションを大事にすることは大事なんだって訴えるですね、そういうのがひしひしと感じられる発表会だったなあと感じがします。実は私は別な会で、ちょっとしたいじめのことであったんですけど、その会に出た子供たちがそれを生かし発表している、すごいなあと思ってですね、その会は素晴らしいんですけども、そこに行くまでの色々な教育活動が実を結んできているんだなんということですね、非常に嬉しく思うというか安心するというか、いいなと思っていましたのでこれからもよろしくお願いしたいと思います。以上です。

○閉会

■山内教育長

ありがとうございました。それではここで暫時休憩といたしまして、非公開審議のため別室へ移動いたしますが、異動する前に3月の定例会の日程について、3月27日、月曜日、午後2時に開催したいと考えておりますが、いかがでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、3月定例会は、3月27日、月曜日、午後2時から、本館4階大会議室といたしますので、よろしくお願ひいたします。それでは別室に移動をお願いいたします。

閉会 16時30分

■会議録署名者

教育委員 黒沢 のぞみ

教育委員 小向香織

書記 和久美登里